

# 事務事業評価シート

(H.29)No.	5013	(H.28)No.	5013
-----------	------	-----------	------

事務事業名	国津の杜管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	吉岡 昌行	

会計区分	事業コード	304001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	国津の杜管理費	
項 農業費	(小事業名)	
目 国津の杜管理費	国津の杜管理費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	活力に満ちて暮らせるまち
	基本施策	1	地域産業の振興
	施策	1	農林資源
重点プロジェクト			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
地域の資源として豊かな自然環境を活用し多面的な山村と都市交流の促進や高齢者の生きがいづくり・女性の能力開発を促進し、山村振興地域の活性化と発展を目指す。
事業内容
当該施設のある国津地区は平成14年5月に新山村振興等農林漁業特別対策事業の県の認定を受けた。平成14年度に地域資源活用総合交流促進施設(はぐくみ工房あららぎ)を、平成16年度には高齢者等活動・生活支援促進施設(国津ふるさと館)の整備がなされた。開設当初から地元住民が管理し、平成18年4月1日からは地元地住民組織が指定管理者として施設運営管理を行っている。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
	実績	計画	実績	計画			
主な事業の実績・計画	地域の振興にむけて施設の運営管理を効果的に実施 ・指定管理による管理委託料 6,400千円	地域の振興にむけて施設の運営管理を効果的に実施する。 ・指定管理委託料等			地域の振興にむけて施設の運営管理を効果的に実施する。	地域の振興にむけて施設の運営管理を効果的に実施する。	地域の振興にむけて施設の運営管理を効果的に実施する。

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		6,400千円		6,474千円	6,474千円	6,474千円	6,474千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他( )						
	一般財源	0	6,400	0	6,474	6,474	6,474
人工数	職員		0.10人	0.08人	0.07人		
	臨時職員等		0.00人	0.00人	0.01人		
②概算人件費	0千円	750千円	0千円	600千円	542千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	7,150千円	0千円	7,074千円	7,016千円	6,474千円	6,474千円

## 4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度(取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
くにつふるさと館においては3,123人の利用、はぐくみ工房あららぎにおいては体験事業等で314人の利用があった。前年に比べ利用者数がくにつふるさと館においては198人、はぐくみ工房あららぎにおいては87人減少している為、利用率向上が課題。各種体験教室等を通じて、農村地域住民と市街地住民との交流に貢献した。指定管理者として、地域協議会が受託し、地域振興につなげている。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
利用率向上の為、積極的なPRが必要である。山村と都市交流の促進・高齢者の生きがいづくり・女性の能力開発の促進・山村振興地域の活性化と発展を図るために、事業を継続していく必要がある。	第2次名張市農業マスタープラン